BandCross3 取扱説明書

2014/2/5

1. 概要

Bandcross3 は比較的相場が落ち着いている時に短期トレンド方向にエントリーし、数分～数日（最長 3 日半）ポジションを保有します。トレンド判定／エントリーには統計的分析と各種フィルタを併用したロジックを採用し、クローズにはリミット／ストップ設定以外に相場の状況を判断して自動的に決済を行う AutoClose 機能とポジション保有制限時間による TimeOutClose 機能を実装しているため、素早い利益確定と長期間大きな含み損を抱えることのない効率の高いトレードを行います。第 1 ポジションを保有した後に相場が逆方向に動いた場合、第 2 ポジションのエントリーを行いますが数種類のフィルタ条件をクリアした場合のみエントリーするため、一方的な逆行時にポジションを追加して損失を拡大することを防ぎます。最多保有ポジション数は 2 つであり万が一のストップロス発生時も限定的な損失にとどめることが可能な設計となっています。時々損切を行いながら着実に利益を積み上げてゆくタイプの EA であり小額の証拠金や初心者の方にもお使い頂けるものになっております。運用方式は単利運用のみでロット数は初期値 0.10 となっています。

(1) 通貨ペア：EURUSD 専用

(2) チャート：5 分足(M5)に BandCross3 をドラッグアンドドロップしてご使用ください

(3) 取引スタイル：デイトレード、スイングトレード

(4) 取引時間：第 1 ポジション GMT8:00～20:00、第 2 ポジションは条件成立時に随時

2. 使用方法

ダウンロードした EA ファイルを以下の手順で MT4 に登録してお使いください。なお、FX-ON の認証については FX-ON のホームページを参照ください。

(1) BandCross3 の EA ファイル（exe ファイル)をお使い頂く MT4 がインストールされているフォルダ内の expert フォルダに入れます。

(2) MT4 を立上げ、画面左側のナビゲータウインドウのエキスパートアドバイザーを展開し BandCross3 のファイルをドラッグアンドドロップで EURUSD の 5 分足チャートに挿入します。

(3) エキスパートアドバイザーの設定画面が表示されますので全般タブをクリックして“自動売買を許可する”をチェックします。

(4) パラメータの入力タブをクリックし、ロット数と GMTdiff を設定し OK ボタンをクリックします。後から変更する事も可能ですので設定値が未定の場合はそのまま OK ボタンをクリックしてください。

(5) MT4 画面上部のエキスパートアドバイザーボタンをクリックして EA を挿入した 5 分足チャートの右上にかの有名なニコちゃんマークが表示されれば完了です。ニコちゃんマークにならない場合、自動売買許可の設定及びエキスパートアドバイザーボタンが有効となっているかどうか確認してください。

・エキスパートアドバイザー有効表示

無効表示

・ニコちゃんマーク EA 稼動中 自動売買禁止 EA 停止

3. BandCross インジケータ

BandCross3 を 5 分足チャートで稼動すると画面右上に以下のような表示が出て現在の EA の動作状況を確認することができます。

①サーバ時刻、第 1 ポジション取引時間は白
取引時間以外はグレー表示

② エントリーインジケータ、
売買条件の成立度合いを示します。
・ピンク色（左側）が 5 つ揃うと Buy エントリー
・水色（右側）が 5 つ揃うと Sell エントリー

③ オーダ数／プロフィット表示

④ 経過時間／最長保有時間(5 分足数換算)
最長 5040 分の場合、5 分足で 1008 本を超えるとクローズします。

⑤ 保有ポジションの平均コスト

⑥利益確定の AutoClose 実行プライス （5 分足クローズ確定値と比較して実行）

⑦損切りの AutoClose 実行プライス （5 分足クローズ確定値と比較して実行）

4. パラメータ

BandCross3 には、次ページの表に記載されている設定パラメータがあります。変更する場合 EA が動作している 5 分足チャート上で右クリックをして、エキスパートアドバイザ→設定を選択しパラメータの入力タブをクリックしてください。パラメータのリストが表示されます。

尚、ロット数及び GMTdiff 以外の設定は、初期値で調整済ですので特に変更頂く必要はありません。
変更される場合は、十分なバックテストを行なったうえで、変更後の特徴を把握したうえで変更されることをお勧めいたします

・ロット数は運用資金にあわせて設定して下さい。推奨資金は以下を目安にしてください。
海外 FX 口座（レバレッジ 200 倍） ：0.1 ロットあたり 2,000USD
国内 FX 口座（レバレッジ 25 倍） ：0.1 ロットあたり 300,000 円

・GMTdiff は必ず FX 業者のサーバ時刻（冬時間）にあわせて設定してください。なお、夏時間になっても設定を変更する必要はありません。主な FX 業者の GMTdiff は以下のとおりです。(2014.2.3 現在)
ただし変更になっている場合も考えられますので必ずご自身でご確認のうえ設定願います。

(1) FXDD、PepperstoneFX、サイバーエージェント FX、Arpari ジャパン：+2 時間 （変更不要）
XE マーケット
(2) AVA トレード、FXCM ジャパン証券 ： 0 時間
(3) OANDA ジャパン ： -5 時間
(4) Forex.Com ： +9 時間

変数名	パラメーター名称	デフォルト
MAGIC	マジックＮｏ	**4051210**
Lots	ロット数	**0.10**
MinProfit	AutoClose 使用時の平均コストに対する最小 Profit(pips)、	**20**
MaxPos	最多ポジション数	**2**
IniProfit	リミットオーダの Pips 数	**180**
IniStop	ストップオーダの Pips 数	**220**
PosOffset	最新ポジションに対し以下の計算式の Pips 以上逆行しかつナンピン条件が成立している場合、追加ポジションを作成します。（5 分足 Close 確定値との比較）	**20**
PosOffsetPlus	PosOffset + PosOffsetPlus×ポジション数	**7**
AutoClose	True の場合、相場の状況を判断して EA がクローズ処理を行います。	**True**
TimeOutClose	True の場合、第 1 ポジションが最大保有時間を越えた時点で全ポジションのクローズ処理を行います。	**True**
TimeOut	第 1 ポジションの最大保有時間(分)	**5040**
MaxSpread	許容 Spread、この設定より Spread が大きい場合ポジションを作成しません。	**30 (3pips)**
Slippage	スリッページ	**3**
TradeStopLevel	証拠金維持率(%)がこの設定以下となった場合、新規ポジションは作成しません。	**150%**
EmailON	True の場合、ポジションの Open/Close 時にメール送信を行います。	**True**
EmailSubject	E メールの件名を設定します。	**BandCross3**
GMTdiff	使用する MT4 サーバ時刻の GMT との差を設定します（時間）	**2**
StartTimeGMT	第 1 ポジションの取引開始時刻	**8:00**
EndTimeGMT	第 1 ポジションの取引終了時刻	**20:00**
WeekEndFilter	週末の取引時刻制限有無設定（週末フィルタ）	**false**
WeekEndFilterDayNo.	週末ﾌｨﾙﾀの曜日指定、0=日、1=月、2=火、3=水、4=木、5=金、6=土	**5**
WeekEndTimeGMT	週末の取引制限開始時刻、この時刻以降新規ポジションのエントリーは行いません。	**20:00**
WeekEndClose	週末の保有ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ強制ｸﾛｰｽﾞ（週末クローズ）	**false**
WeekEndCloseDayNo.	週末ｸﾛｰｽﾞの曜日指定、0=日、1=月、2=火、3=水、4=木、5=金、6=土	**5**
WeekEndCloseTimeGMT	この時刻に週末の保有ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ強制ｸﾛｰｽﾞを行います。	**20:00**

バージョンによっては初期値の値やパラメータの項目が異なる可能性があります。その場合は現品を正としてお考えください。

3. 個別機能

(1) メール送信

EmailON を true にするとポジションの Open/Close の際に e メールを送信します。なお、メール送信を行う場合あらかじめ MT4 のメール設定（ツール－オプション－E メール）でサーバやメールアドレスの設定を行ってください。BandCross3 のメール内容は以下のようになります。

・Open メール

件名： “BandCross3(パラメータで設定した内容)” BUY order Open
(Sell オーダの場合 BUY を SELL に読み替え)

内容：CurrencyPair、Order タイプ、Lot 数、Price、Balance、Open Date、Ticket No.、Magic No.

・Close メール

件名： “BandCross3(パラメータで設定した内容)” BUY order Close
(Sell オーダの場合 BUY を SELL に読み替え)

内容：CurrencyPair、Order タイプ、Lot 数、Open Price、Close Price、Profit、Swap、Balance、Open Date、Close Date、Ticket No.、Magic No.

メール送信を行うのは BandCross3 によるオーダについてのみです。同一口座であっても他の EA のオーダについてはメール送信を行いません。（MagicNo.で認識）

(2) 週末フィルタ

週末フィルタを有効にした場合、は保有ポジションの有無にかかわらず取引制限開始時刻～月曜のサーバ起動までエントリーを行いません。なお、AutoClse/TiomeOutClose は動作します。

(3) 週末クローズ

週末クローズを有効にした場合、当該時刻で損益にかかわら保有ポジションすべてを成行き決済します。また、週末クローズ処理後～月曜のサーバ起動まで新規ポジションのエントリーは行いません。

4. 注意事項

(1) ポジションを保有している状態で EA の停止／再起動を行っても動作には問題ありませんが、メール送信を True にしている場合は再起動完了で当該ポジションの Open メールが再度送信されます。
土日などサーバが停止している時間に EA 再起動した場合は、月曜日のサーバ動作開始した時点でポジションの Open メールが再度送信されます。

(2) 週末フィルタ及び週末クローズの曜日は GMT（標準時間）の曜日設定です。
WeekEndTimeGMT 及び WeekEndCloseTimeGMT で設定した時刻の曜日となります。
－例－
GMTdiff が+9 時間で、週末フィルタを金曜の GMT18:00 に設定する場合、
WeekEndCloseDayNo.は 5（金曜）、WeekEndTimeGMT は 18:00 となります。
この設定でサーバ時刻では土曜の 3:00 より週末フィルタが有効となります。

(3) 1 ポジション保有中にロット数を変更することも可能ですが、その場合平均コスト計算や AutoClose のプライス計算にロット数の違いは考慮されません。そのため 2 ポジションの決済結果は（AutoClose プライスと平均コストの差）×ロット数にはなりませんのでご注意ください。

(4) 保有ポジションの T/P 決済値、S/L 決済値を変更する場合はパラメータの IniProfit と IniStop を変更してください。ポジション個別の T/P、S/L は変更できません。

－以上－